共同獣医学部学術セミナー

演題： がん細胞のブレーキ故障に挑む：PP2Aとその阻害因子をめぐる戦略

講師： 大濱 剛 先生（獣医薬理学講座）

日時： 令和 7年 7月 24 日（木） 16：00～17：00

場所： 獣医学研究科棟 4階 大講義室

講演要旨：

本講演では、がんや神経疾患に関与する重要な酵素「Protein Phosphatase 2A（PP2A）」に着目し、その活性調節機構と創薬標的としての可能性について解説します。PP2Aは細胞内シグナル伝達における“ブレーキ”として機能しますが、がん細胞では阻害タンパク質の発現によりその活性が低下しています。PP2Aと阻害タンパク質とのタンパク質間相互作用（PPI）は、創薬標的として注目されています。また、PP2Aは三量体ホロ酵素として機能し、その活性制御自体もPPIに依存しています。講演では、PP2Aの活性制御と生理機能に関する知見から、NanoBiT技術を活用したPPIスクリーニングによる新規創薬アプローチまで、基礎から応用にわたる研究の展開を幅広く紹介します。

問合せ先：早坂 大輔（内線5887）